

区政会議における淀川区将来ビジョンに関する意見への対応方針

No.	意見聴取の場			該当箇所	意見内容	対応方針	担当課
	開催日	会議名	委員名				
1	平成29年 8月1日(火)	平成29年度 第1回 コミュニティ向 上部会	牧委員	将来ビジョン全体	大阪市として、IRや万博などを計画しているが、それに伴い新大阪駅を中心に、国内だけではなく国外からの乗降客も増加するものと思われる。将来ビジョンとして、区民に対してだけではなく、淀川区を訪れる人のことについても考えているのか。	大阪市という組織の中で区役所の役割は、区民のみなさまの生活に密着した部分を主に担っています。この将来ビジョンではその中でも淀川区として特に重点を置いている、「安全・安心なまちづくり」、「教育・子育て支援の充実」、「つながるまちの実現」、「区民のための区役所づくり」といったテーマについての将来像を達成するための計画を示しております。	政策企画課
2	平成29年 8月1日(火)	平成29年度 第1回 コミュニティ向 上部会	久本委員	将来ビジョン全体	十三駅前や新大阪駅周辺等の将来ビジョンが具体的に書かれていない。	今回のご意見を受けて、将来ビジョンの冒頭に「淀川区将来ビジョン2022策定にあたって」というページを追加し、その中で説明させていただくように修正いたしました。	
3	平成29年 9月22日 (金)	平成29年度 第2回 全体会議	板谷委員	将来ビジョン全体	淀川区将来ビジョンについて、都市計画的なことも含め広い範囲での将来ビジョンを策定するイメージを持ってしまふので、区の所掌範囲も含めてどのような前提でこれを策定するのかとすることを、ある程度明確にしておく必要があるのではない		
4	平成29年 8月31日 (木)	平成29年度 第1回 教育・子育て部 会	辻川委員	将来ビジョン全体	LGBT事業について、全くなくすのではなく、何らかの形で文言を入れていいと思う。	LGBT支援事業は、これまで行政で全国初の「LGBT支援宣言」を発表し、淀川区として取り組んでまいりましたが、平成29年4月より大阪市として取り組みを展開しているためP5「これまでの淀川区将来ビジョン」に記載させていただいております。 今後とも先進的な取り組みを行ってきた淀川区として、継続していきますが、全学的な取り組みに移行するため、区の独自政策として将来ビジョンや運営方針には記載しない方針です。 なお、淀川区はLGBTに限らず、「あらゆる区民と多様性を受け入れるまち」をめざしていくことも最終ページに記載しています。	市民協働課
5	平成29年 8月31日 (木)	平成29年度 第1回 教育・子育て部 会	辻川委員	P6 区の概況・特性を踏まえた まちづくりの課題	学校、家庭、地域の持つ教育力を高めるといのは、ひとくくりになっているので、もう少しみんなにわかるように書いていただきたい。	ご指摘いただいた点については、より具体的な表現に修正しました。	市民協働課 (教育支援)
6	平成29年 8月1日(火)	平成29年度 第1回 コミュニティ向 上部会	板谷委員 小澤委員 角本委員	P7 2022年にめざす区の 将来像	・2022年にめざす区の将来像について、笑顔をつなげるための取り組みの中に「住民主体の自治の実現」と記載されているが、これに対する経営課題はどの部分に該当するのかわかりづらい。 ・「住民主体の自治」とは、地域が自主的に運営するということをイメージしているのか、住民の主体性を大事にしながら区役所が活動していくことをイメージしているのか。どちらのイメージかわからない。 ・「住民主体の自治の実現」の表現については、他の説明資料とも整合性がないように思われる。	ご指摘いただいたとおり、誤解を招くおそれがある表現であるため修正しました。 地域活動等については「地域コミュニティの活性化」や「多様な協働の推進」に含まれるため、この「住民主体の自治の実現」としてイメージしていた「区政会議の効果的な運営」を明記しました。	政策企画課
7	平成29年 7月26日(木)	平成29年度 第1回 安全・安心なま ち部会	横山委員	P8 2022年度末までの施 策展開の方向性 (1)安全・安心なま ちづくり(防災対策)	マンション世帯を中心に若い人をいかに誘うかは、防災に関する情報をもっと積極的に広報すべきという声もあるが、何かほかの手段があるか。	若い世代における防災に対する意識が低いことは認識しておりまして、現在も全戸配布になった広報誌「よどマガ!」の活用や、乳幼児健診や各種イベントにおいて啓発を行っていますが、平成30年度につきましては、子育て中の親とその子を対象とした防災イベントを実施する予定で、子育て世帯に対する防災意識の向上を図っていきます。 また、地域で新たな担い手の獲得のための自律的補助金があり、これまで2地域で防災に関する取組で活用されています。まちづくりセンターを通じて、情報を提供します。	市民協働課

区政会議における淀川区将来ビジョンに関する意見への対応方針

No.	意見聴取の場			該当箇所	意見内容	対応方針	担当課
	開催日	会議名	委員名				
8	平成29年 7月26日(木)	平成29年度 第1回 安全・安心なま ち部会	横山委員	P 10 2022年度末までの施 策展開の方向性 (1) 安全・安心なま ちづくり(防犯対策)	明るいまちづくりという、人が明るいこと、まち全体が明るいということの両方ともこの ビジョンには該当する。犯罪者が狙うのは、人が余りない暗いところなので、民間 の協力も活用したい。	当区の防犯活動は、警察はもとより、チーム「コミュニティーアイ淀川」、「コンビニ エンスストア防犯連絡協議会」など企業の皆様と連携し、啓発活動を進めていま す。引き続き地域や企業、警察と連携し防犯活動に取り組んでまいります。 将来ビジョンは淀川区政運営の中期的な理念という位置づけですので、個別 の支援策等については今後の運営方針の中で検討させていただきたいと考えてお ります。	市民協働課
9	平成29年 8月31日 (木)	平成29年度 第1回 教育・子育て部 会	越智委員	P 12 2022年度末までの施 策展開の方向性 教育・子育て支援の充実 (学校教育支援)	子どもの学力を上げるには、親の教育が必要だ。	ご指摘いただきましたように、子どもの学力向上には、家庭での育てる力を高め ていく必要があります。このことにつきましては、P6「区の概況・特性を踏まえたま ちづくりの課題」にその必要性を記載しました。 将来ビジョンは淀川区政運営の中期的な理念という位置づけですので、個別 の支援策等については今後の運営方針の中で検討させていただきたいと考えてお ります。	市民協働課 (教育支援)
10	平成29年 8月31日 (木)	平成29年度 第1回 教育・子育て部 会	辻川委員	P 12 2022年度末までの施 策展開の方向性 教育・子育て支援の充実 (学校教育支援)	ビジョンには、社会教育という学びの中で学校教育と合わせながら育っていく生涯 学習の理念が入っていない。	生涯学習についても非常に重要なテーマであり、引き続き取り組んでいく方針で す。ご指摘いただいた点につきましては、P6「区の概況・特性を踏まえたまちづく りの課題」にその必要性を記載しました。P12の施策展開の方向性については、主 な施策の記載に留めておりますので、学力・体力の向上に向けての区が実施する 直接的な事業に関する記載としております。	市民協働課 (教育支援)
11	平成29年 8月31日 (木)	平成29年度 第1回 教育・子育て部 会	辻川委員	P 13 2022年度末までの施 策展開の方向性 教育・子育て支援の充実 (子育て支援)	発達障がい児の支援を充実させてほしい。	発達障がい児の支援については、発達障がい児等子育て支援事業として、重 点的に取り組んでいます。発達障がいに関する区民の相談ニーズに対応し、子 育て負担感を軽減できるような事業内容に整備していくとともに、日々困っている 保護者への事業内容の周知を徹底する必要があると考えております。 また、区内の市立小・中学校在籍の発達障がいのある児童や生徒に対し、発 達障がいサポーターを配置し、遠足や社会見学等の校外学習や放課後の課外 活動である部活動など、学校生活全般を支援する取組を行っています。 将来ビジョンは淀川区政運営の中期的な理念という位置づけですので、個別 の支援策等については今後の運営方針の中で検討させていただきたいと考えてお ります。	保健福祉課 (子育て支援) 市民協働課 (教育支援)
12	平成29年 12月4日 (月)	平成29年度 第3回 全体会議 (事前質問)	増田委員	P 3 区の概況	「区民」という表現と「住民」という表現が混在しているが、理由があるのか？	表現方法について検討させていただきます。なお、将来ビジョンの中での「区民」 という単語は、淀川区にお住まいの方だけでなく、淀川区を訪れる方や法人等も 含んだ意味として使用するため、それに関する注釈を冒頭に追加させていただきます。	政策企画課
13	平成29年 12月4日 (月)	平成29年度 第3回 全体会議 (事前質問)	福岡委員	P 3 区の概況	区の概況(P 3)で「淀川区の人口はH28年度は増加しているが、17歳以 下、特に0～5歳の子どもを抱える家庭が多く転出している」とあり、淀川区役 所としても子育てや教育について様々な課題を認識しているかと思いますが、淀 川区では子育て世帯に定住してもらえるためにどのような取り組みを行っています か？	淀川区ではこれまでの将来ビジョンでも、教育・子育ては重要課題としており、 子育て世帯に定住してもらえるために様々な取組を行ってきました。 具体的な取組内容としては、教育支援では学校の自律的な取組支援だけで なく学校以外での学習支援や学ぶ意欲向上への取組、子育て支援では病児・ 病後児保育や子育て講座、子育て支援施設との連携等に取り組んでいます。 また、基本的な生活習慣を身に着けるための「ヨドネル(子どもの睡眠習慣改 善支援事業)」や、政令指定都市で初めて訪問型病児保育の委託事業を 実施するなどといった特色のある取組も行ってまいります。 今後も引き続き効果的な取組を検討・実施してまいります。	市民協働課 (教育支援) 保健福祉課(保 健・子育て支 援)

区政会議における淀川区将来ビジョンに関する意見への対応方針

No.	意見聴取の場			該当箇所	意見内容	対応方針	担当課
	開催日	会議名	委員名				
14	平成29年 12月4日 (月)	平成29年度 第3回 全体会議 (事前質問)	増田委員	P 11 2022年度末までの施 策展開の方向性 (1) 安全・安心なまち づくり(地域福祉の推	「平成27年国勢調査の結果では、区内単独世帯の割合は53.4%、65歳以上の世帯員のある一般世帯のうち、単独世帯の割合が42.5%と前回国勢調査よりさらに増加しています。」がわかりにくい。	表現方法について検討させていただきます。	保健福祉課 (保健福祉)